

徳良湖

徳良湖の岸边には、お祭り、キャンプ、食事、また休暇を楽しむために、一年中人々が訪れます。また、徳良湖では、カヌーやセーリングといった他のレジャーも楽しむことができます。徳良湖は、余暇を過ごすのに人気の場所であるとともに、尾花沢の歴史において重要な場所でもあります。

徳良湖はため池であり、230 ヘクタールの田んぼを潤すのに十分な水を貯めておけます。徳良湖は、地元の豪商である高宮常太郎が 1919 年に事業に着手し、近くの村々の 7 万人を超える人々の努力によって 1921 年に完成しました。山形県ならではの花笠おどりは、土手の建設作業を行う労働者たちのリズムカルな動きから発展したものです。岸边には、花笠踊りの起源を記念する碑と、高宮の像が立っています。

徳良はカヌーに最適で、十分な風もあるためセーリングも可能です。湖の中央からは、森に包まれた岸部とそれを投影する水面の美しい景色を楽しむことができます。湖の周りをめぐる道（2.7 キロメートル）を歩いたり自転車で走ったりすることで、この地域の季節ごとの美しさを楽しみ、湖畔の人気の場所であつろぐ機会が得られます。

湖畔のレストランは、尾花沢の高級牛肉である「雪降り和牛」を使った料理の専門店です。広々としたサンビレッジキャンプ場には、テント用の自由に使える場所、RV 車用に借りられる場所、そしてキャビンがあります。このキャンプ場のコミュニティセンターにはカフェと売店があり、バーベキューコンロなどのキャンプ用品が借りられます。運動が好きな人は、モトクロス自転車やスケートボードに乗ってパンプトラックに挑戦できます。パンプトラックは、カーブや傾斜のある環状のコースで、レベルにかかわらず楽しめます。キャンプ場の近くでは、「グラススタジオ旭」が複雑なガラス作品を販売しており、グラス作りも体験できます。

冬の「スノーランド」の時期は、雪が積もった湖畔をそりで滑ったり、スノーモービルに乗ったりするなど、季節のアウトドアアクティビティを楽しむことができます。冬は、「花笠の湯」につかるのに最高の季節でもあります。「花笠の湯」は日帰り客向けの温泉で、湖畔にあります。春には岸边に桜の花が咲きます。5 月上旬のゴールデンウィークに開かれる「徳良湖まつり」では、マラソンや釣り大会などが催されます。